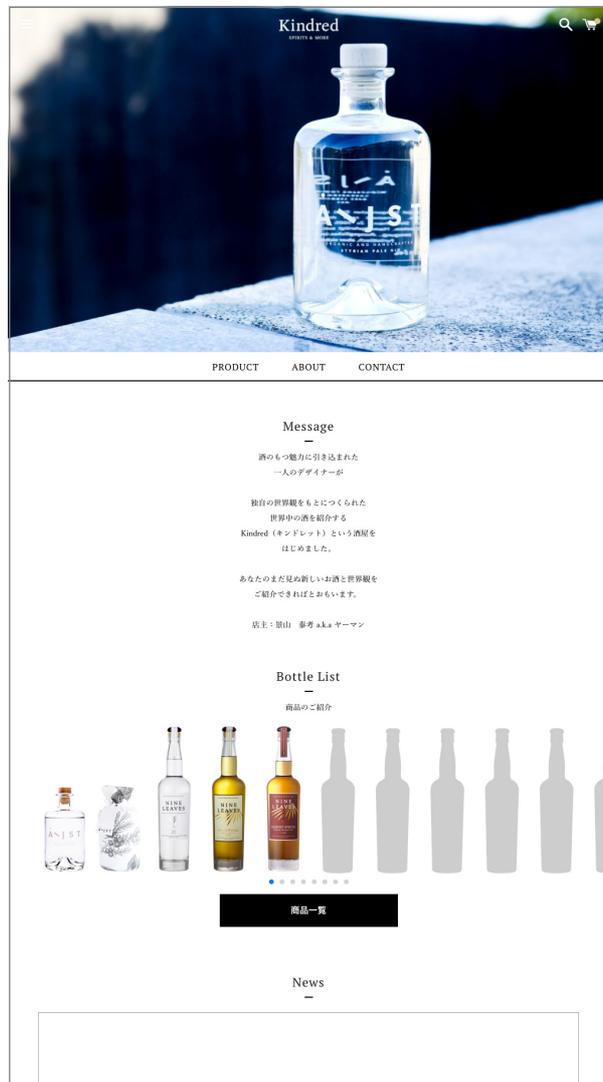


酒好きが高じて現役デザイナーがリカーセレクトショップを開業。  
独自の世界観を確立した日本で知られていないお酒を世界から  
「Kindred -spirits & more- (キンドレッド)」オープン



ウェブ、アプリのUI/UXデザインからラベルまで手がけるデザイン事務所BREW Inc. (東京都渋谷区) は、新規事業として酒のオンラインセレクトショップ「Kindred -spirits & more-」(kindred.jp) を立ち上げました。

今回、新しく立ち上がったKindred -spirits & more- (以下キンドレッド) は、世界各地の造り手の個性が際立つ新世代酒造ブランドを日本に紹介するオンラインセレクトショップです。店主の景山泰考は、現役のアートディレクター／デザイナーであり、これまでもさまざまな企業、アプリ、ウェブサイトのUI/UXを手がけ、さらに国産ラム酒のアートディレクションなどを務めてまいりました。その現役デザイナーである景山が、自身の酒好きが高じて始めたのがこのキンドレッドです。

扱う商品のセレクトの軸は、クリエイティブも含めた独自の世界観を確立したブランドであるということ。特にマイクロディスティラリーと呼ばれる小規模蒸留所による蒸留酒造りはドイツ、英国、イタリア、北欧三国、アメリカ、そして日本などで見られ、世界的なムーブメントになっています。これは蒸留酒が産地、原材料、製法に関して自由度が高く、極めてダイバーシティに富んだ造り手の個性が活かせるものであることが理由と考えられます。

次ページにつづきます

同時に、こうしたブランドはラベル、ウェブサイトなどのデザイン面においても、それまでの常識、慣例にとらわれないモダンで自由な発想が生きています。クラフトビール、クラフトジンなどに代表されるこれらから景山が現役デザイナーの視点でセレクトすることで、風味のみならずデザイン、クリエイティブとの掛け合わせの妙までも含めた世界観を味わう、というあたらしい酒の楽しみ方が提案がきるものと考えています。

景山泰考は以下のようにコメントしています。

「味、香り、人との語らい、そしてブランドのデザインとストーリー。この5つで酒の楽しみが決まると考えています。マイクロディスティラリー、マイクロブルワリーの個性溢れる味わいは、その造り手がベストと考える味、香りを提供している以上、どれも素晴らしいものです。であるならば、現役のデザイナーの自分だからこそ読み取れる彼らのデザインの機微やストーリーをお客さまに知っていただくことで、酒が持つ豊かな多様性をさらに愉しんでいただけるのではないかと考えました。名前は、そんな造り手や、お酒好きのお客さまとどこか波長の合うブランドを扱いたいと思い“意気投合”や“同士”といった意味を持つKindred Spiritsからとりました」

また、これら取り扱い商品を中心に、店主景山がブランドのストーリーやデザインの解説をしながらテイastingができるオフラインイベント「Kindred tasting place」も随時開催しています。バー、レストランなどの飲食関係者および酒愛好家に向けた有料試飲のリアルイベントで、商品購入前のテイastingをしつつ新たなコミュニティ創出の場を提供しています。

このようにして、オンライン&オフラインの両輪で、新世代の造り手の商品に相応しい、もっと自由に創造的な「あたらしいお酒の嗜み方」を提案していきます。



# Kindred

SPIRITS & MORE

<https://kindred.jp>



kindred\_liquor



kindredspiritsliquor



kindred\_spirits\_liquor

【お取引きなど、本件に関するお問い合わせ】

Kindred -spirits & more-  
info@kindred.jp